

## モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2010年5月2日現在

**概況** モンタナ州の2010年5月2日に終わる1週間の気象概況は、近年に無い大荒れの気象となり強風と豪雨を各地にもたらし、西部と南部の山岳部では降雪となった。各地の最高気温は61～72度Fであったが、最低気温は17～29度F程度であり、平均気温は平年を9～15度F下回った。1週間の降雪を伴う降水量はNC地区で0.47～1.36インチ、NE地区では0.88～1.36インチ、Cent.地区では0.24～3.21インチと幅があった。38mphの強風が記録され、これは4月の強風としては1943年以来の強風と報告された。1週間の州平均農作業稼働日数は3.4日(前週:5.6日)であった。土壌水分は“Surplus”が多少増えたが、全体として昨年と略同様な良い状態となった。冬小麦は全小麦が休眠から覚め、16%が緑化、84%が緑化し生育中であった。昨年並びに5年平均より早い生育であった。春小麦の播種は昨年及び平年より早く55%にて終了し、9%にて出芽した。冬小麦の作柄は多少前週より“Good”から“Excellent”に改善した小麦が増え、略昨年同期の評価と同じになった。

### 土壌水分(\*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	2	14	65	19
	Last week	3	28	65	4
	Last Year	0	5	64	31
	5-yr Ave.	7	18	63	12
Subsoil	This week	9	22	64	5
	Last week	9	31	58	2
	Last Year	5	20	64	11
	5-yr Ave.	18	29	48	5

### 冬小麦の作柄状況(\*)

(%)	This week	Last week	Last year	5 yr Avg.
Very poor	1	1	1	3
Poor	6	8	6	7
Fair	31	31	31	29
Good	46	54	47	46
Excellent	16	6	15	15

### 春小麦の生育状況(\*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-yr Avg.
Planted	55	36	33	49
Emerged	9	2	2	7

(\*)Source: National Agricultural Statistics Service, Montana Field Office.5-yr average means average of 2005,2006,2007,2008 & 2009 Crop years.

以上